

*“Re-Inventing Japan, -Inter-University Exchange Project-”
(selected in FY 2012) Questionnaire
(for overseas partner unviersties)*

This questionnaire aims to get feedback from our partner universities for the reference of the overall implementation assesment of the each program implemented under “Inter-University Exchange Project” supported from Japanese Fiscal Year(JFY) 2012 through JFY 2016 by Japanese Government. The results of this questionnaire will be open to public in a future for the perpose of the assessment of the “Inter-University Exchange Project”, such as report, case study, etc, considering not to be identified indivisual name of office in charge. Thank you for your kind cooperation to reply this questionnaire.

Name of University	
Officer in charge	
Affiliation	
Japanese Partner University in the program concern	

Exchange Program Details

1-1 Do you think this program advanced high-quality two-way exchange?

- ① Extremely high-quality program
- ② High-quality program
- ③ Program of mediocre quality
- ④ Low-quality program
- ⑤ Extremely low-quality program

Answer
Please select

1-2 Please explain the reason and/or comment for the above answer.

2-1 Do you believe the implementation of this program had a significant impact on your school?

- ① Significant impact
- ② Somewhat significant impact
- ③ Cannot say either way
- ④ Not very significant
- ⑤ Insignificant

Answer
Please select

2-2 Please explain the reason and/or comment for the above answer.

3-1 Do you believe the implementation of this program had a meaningful impact on the participating students?

- ① Meaningful
- ② Somewhat meaningful
- ③ Cannot say either way
- ④ Not very meaningful
- ⑤ Not meaningful

Answer
Please select

3-2 Please explain the reason and/or comment for the above answer.

Forming a quality-assured, attractive inter-university exchange framework:

4 Do you think the partner university in Japan properly provided necessary information for the implementation of this program?

- ① Properly provided
- ② Somewhat properly provided
- ③ Cannot say either way
- ④ Not really properly provided
- ⑤ Not properly provided at all

Answer
Please select

※ Please comment if any.

--

5 Did the program pay heed to providing educational program in line with your university's students development needs?

- ① Heeded
- ② Some heed
- ③ Cannot say either way
- ④ Not really pay such heed
- ⑤ Not heeded

Answer
Please select

※ Please comment if any.

--

Creating an environment for promoting student exchange, both in and out:

6 Did your partner university in Japan provide smooth and appropriate support for sending their students to your university, and receiving your university students to their university?

- ① Proper support
- ② Somewhat proper support
- ③ Cannot say either way
- ④ Not really proper support
- ⑤ No support at all

Answer
Please select

※ Please comment if any.

--

Future developments:

7 The supplementary period received from the Japanese government will conclude, but have you begun or do you plan to begin autonomous/constant activities making use of the achievements of this program?

- ① Yes, we are or plan to do so
- ② Cannot say either way
- ③ We have not and are not planning to do so

Answer
Please select

※ Please comment if any.

--

Other:

8 Please comment if you have any other issues you felt arose during the implementation of the program.

--

大学の世界展開力強化事業(平成24年度採択)アンケート(SENDプログラム参加学生用)

本アンケートは、2012年度から2016年度まで実施された「大学の世界展開力強化事業」～ASEAN諸国等との大学間交流形成支援～に採択された各プログラムについて、支援期間全体の実績に関する事後評価を実施するにあたって、参考資料として利用させていただきます。なお、本アンケート結果は、今後事例集の作成やフォーラムの開催時等において公表する予定です。(氏名及びご回答者が特定できるようなデータは公表致しません。)お忙しい中恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い致します。

大学名	
氏名	

1 あなたが参加したプログラムの概要(実施した内容)をお答えください。

派遣国	〇〇国
派遣先	〇〇大学
期間	〇〇年〇月～〇月(〇カ月〇日間)
実施した内容	

2 本プログラムに対する総合的な満足度をお答えください。

- ①大変満足
- ②やや満足
- ③どちらともいえない
- ④やや不満
- ⑤非常に不満

回答欄
選択してください

3 本プログラムへの参加で得たものがあればお答えください。(3つまで)

- ①視野が広がった
- ⑥自主性・主体性
- ⑪自己理解
- ②積極性
- ⑦価値観・考え方
- ⑫客観性
- ③友人
- ⑧語学力
- ⑬その他
- ④自信・度胸
- ⑨異文化・国際感覚
- ⑭得たものはない
- ⑤人間の幅・柔軟性
- ⑩コミュニケーション力

回答欄		
選択してください	選択してください	選択してください
その他の場合、以下をご記入ください。		

4 どちらかという、本プログラムへの参加した経験は、今後(も)役に立つと考えますか。

- ①はい
- ②いいえ

回答欄
選択してください

5 今後(も)役に立つと考える理由をお答えください。(3つまで)

- ①語学力がついた ⑥友人・人間関係を得た ⑪その他
- ②学位や資格・修了証等を得た ⑦国際感覚・異文化理解力
- ③適応力・柔軟性がついた ⑧視野が広がった
- ④生活経験が役立つ ⑨強い精神力や行動力が身についた
- ⑤自信・度胸がついた ⑩専門知識を得た

回答欄		
選択してください	選択してください	選択してください
その他の場合、以下をご記入ください。		

6 今後(も)役に立たないと考える理由をお答えください。(3つまで)

- ①経験が生かせない職種・業務について ⑥授業内容が十分身につかなかった
- ②目的の学位や資格を得られなかった ⑦語学力が十分身につかなかった
- ③役立てる機会・需要がない ⑧途中で留学を断念した
- ④留学先の教育内容が期待外れだった ⑨現地の生活に適応できなかった
- ⑤就職活動に役立たなかった ⑩その他

回答欄		
選択してください	選択してください	選択してください
その他の場合、以下をご記入ください。		

7 留学前と後では、善し悪しに関わらず自国(日本)や外国に対する考え方に変化はありましたか

- ①はい
- ②いいえ

回答欄
選択してください

8 (はいの場合)主にどのような面についての考え方の変化でしたか。(3つまで)

- ①大学に対するスタンス ⑥人間関係 ⑪倫理観
- ②生活のスタイル ⑦家族とのかかわり方 ⑫宗教観
- ③勉強のスタイル ⑧仕事の選択方法 ⑬その他
- ④文化面 ⑨人生観
- ⑤社会のとらえ方 ⑩職業観

回答欄		
選択してください	選択してください	選択してください
その他の場合、以下をご記入ください。		

9 将来日本とASEANの架け橋となる人材になりたいと考えますか。

- ①そう考える
- ②どちらともいえない
- ③そうは考えない

回答欄
選択してください

大学の世界展開力強化事業(平成24年度採択)アンケート(海外連携相手大学用)
(参考:日本語版)

本アンケートは、2012年度から2016年度まで日本政府の支援で実施された「大学の世界展開力強化事業」～ASEAN諸国等との大学間交流形成支援～に採択された各プログラムについて、支援期間全体の実績に関する事後評価を実施するにあたり、連携相手大学の視点の評価として、参考にさせていただきます。

なお、本アンケート結果は、今後事例集の作成やフォーラムの開催時等において公表する予定です(担当者氏名については公表しません)。

お忙しい中恐縮ですが、ご協力くださいますようお願い致します。

大学名	
担当者氏名	
所属	
連携大学名(日本)	

(交流プログラムの内容)

1-1 本プログラムは、質の高い双方向の交流を促進できるものであったと考えますか。

- ①非常に質の高いプログラムであった
- ②質の高いプログラムであった
- ③どちらともいえない
- ④質の低いプログラムであった
- ⑤非常に質の低いプログラムであった

回答欄
選択してください

1-2 その理由を記入ください。

--

2-1 本プログラムの実施により、貴学にとって有意義なインパクトがあったと考えますか。

- ①有意義なインパクトがあった
- ②ある程度有意義なインパクトがあった
- ③どちらともいえない
- ④あまり有意義なインパクトはなかった
- ⑤有意義なインパクトはなかった

回答欄
選択してください

2-2 その理由を記入ください。

--

3-1 本プログラムの実施により、参加した学生にとって有意義なインパクトがあったと考えますか

- ①有意義なインパクトがあった
- ②ある程度有意義なインパクトがあった
- ③どちらともいえない
- ④あまり有意義なインパクトはなかった
- ⑤有意義なインパクトはなかった

回答欄
選択してください

3-2 その理由を記入ください。

--

(質の保証を伴った魅力的な大学間交流の枠組み形成)

4 本プログラムの実施に当たって、連携大学からの種々の情報提供は適切に実施されたと考えますか。

- ①適切に実施された
- ②ある程度適切に実施された
- ③どちらともいえない
- ④あまり適切に実施されなかった
- ⑤まったく適切に実施されなかった

回答欄
選択してください

5 本プログラムは貴学の人材育成ニーズに合わせた教育の提供に留意されていましたか。

- ①留意されていた
- ②ある程度留意されていた
- ③どちらともいえない
- ④あまり留意されていなかった
- ⑤留意されていなかった

回答欄
選択してください

(学生の受入れ及び派遣のための環境整備)

6 連携大学において、学生の派遣・受入にあたってのサポートは円滑及び適切に実施されましたか。

- ①適切に実施された
- ②ある程度適切に実施された
- ③どちらともいえない
- ④あまり適切に実施されなかった
- ⑤まったく適切に実施されなかった

回答欄
選択してください

(今後の展開について)

7 国からの補助期間は終了しますが、本事業の成果を生かした活動を自主的・恒常的に行われていますか、もしくは行う予定がありますか。

- ①行われている/行う予定
- ②どちらともいえない
- ③行われていない/行わない予定

回答欄
選択してください

(その他)

8 プログラム実施期間中に感じた課題等があれば、お答えください。

--